

## 女性鍼灸師フォーラム学習会

### 「災害」×「周産期」 両方学ぶ欲張りセミナー

日時：2018年9月30日（日） 場所：神奈川県地域労働会館（横浜市南区高根町）  
（横浜市営地下鉄板東橋徒歩2分・京急黄金町駅徒歩5分）

時間：午前10時00分～13時00分（受付開始9:45～）

※非常食お試しランチ付き 募集定員40名

午後14時00分～16時30分

参加費：学生3000円 会員6000円 非会員7000円 鍼灸×助産プロジェクト参加者6000円

※原則1日参加です 半日希望の方はお問合せ下さい。

お振込：郵便局備え付けの郵便振替用紙を用いて、

00280-2-44174 女性鍼灸師フォーラムまで

お振込をお願いします。締め切りは9月25日、

定員に達した場合にはHPに掲載します。

御確認後、振込をお願いします。

学生は学校名と学籍番号をご記入の上、当日学生証を

ご持参をお願いします（お忘れの場合には一般料金になります）

お問い合わせ：[womf@nifty.com](mailto:womf@nifty.com)



午前：避難所運営ゲーム（HUG） その時！どう動けるか？！

講師&ファシリテーター／石川家明（友と共に学ぶ東西両医学研修の会/日本鍼灸師会会員）・木村朗子医師（TOMOTOMOクリニック）・秦康宏（日本鍼灸師会危機管理災害担当）

\* 振り返りとランチタイム（非常食を食べてみよう！）

休憩

午後：講義 - 妊娠から産後の基礎知識を復習しながら、  
災害時の母子支援について考えよう

講師／井上律子（助産師&鍼灸師）



ワークショップ - こんな時にも役に立つ？こんな時だから役に立つ！「レスキュー鍼灸」  
「避難所に妊婦さんが来た・・・」

さあどうする？ 被災者仲間なら？ ボランティアとしてだったら？

そもそも被災地に行けるのか？ 時期による求められる支援の違いは？

こんな時はどうしましょう？！はり・きゅうはどんな時に使われているか？

30年以内に70%以上の確率で起こると言われる大規模災害、鍼灸師の立場で何ができるか？を一緒に考えるワークショップです。

次回は2018年11月4日（日）第50回女性鍼灸師フォーラム学習会を開催します。場所は東京駅から徒歩10分です。ワークショップや講演、ランチオンセミナーおよび懇親会を予定しています。奮ってご参加ください。詳細は女性鍼灸師フォーラムHPで御確認をお願いします。

2018.9.30

30 12